

予 算 特 別 委 員 会
厚 生 ・ 産 業 ・ 企 業 分 科 会
令 和 8 年 (2 0 2 6 年) 3 月 1 1 日
商 工 観 光 労 働 部

令 和 8 年 度 当 初 予 算 事 業 概 要 補 足 資 料

海外でのビジネス機会の獲得

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：76,182千円[国、繰、○]

現状・課題

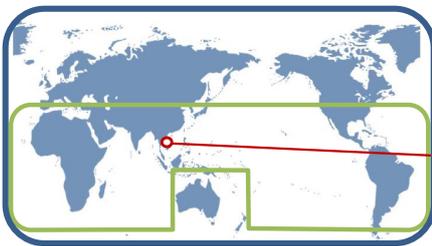
内需縮小や国際情勢の不確実性の中、県内企業の持続的な成長に向け、海外需要の取り込みやサプライチェーンの多様化が重要。また、10年に渡る水環境ビジネスの振興により、商談の成約だけでなく、国内外とのネットワークや滋賀らしさを活かしたプロジェクト組成のノウハウが培われてきた。

目的

滋賀と世界とのつながりが今まで以上に強まる中、これまで培ったきた国内外のネットワークやノウハウを基盤に、グローバルサウスでの環境分野の取組を中心に企業の海外展開を後押ししていく。

①海外政府機関等との関係構築

- 新 グローバルゲートウェイ機能強化事業 8,476千円 [国、繰、○]
県内企業視察の受け入れや国際会議等での技術紹介 **全世界**



②本県の強みを活かしたプロジェクトの組成やビジネス機会の獲得に向けた支援

- 新 グローバルサウスプロジェクト組成支援事業 18,500千円[国、○]
環境課題等の解決に資するビジネスの展開に向けた包括的な支援 **グローバルサウス**
- 新 環境ビジネスマッチング支援事業 5,500千円[国、○]
ジェトロ滋賀との連携によるニーズ調査・商談会の実施 **全世界**
- 新 海外市場開拓支援事業 14,000千円[国、○]
海外市場の開拓に取り組む県内企業等への補助 **全世界**
- 海外新商品開発支援事業 3,000千円[繰]
海外向け商品開発・ブランディングを支援 **全世界**
- 拡 ベトナムビジネス・トータルサポート事業 10,535千円[繰、○]
企業のベトナム展開に向けた現地サポートデスクの設置 **ベトナム**
- 海外展開総合支援事業 16,171千円[○]
ジェトロ滋賀との連携による県内企業の海外展開支援体制の構築 **全世界**

新 グローバルゲートウェイ機能強化事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：8,476千円[国、繰、○](R7年度：-)

目的

海外自治体・企業と国際的なビジネスの接点創出のため、環境技術をはじめとする滋賀の強みを活かし、駐日外交団等を対象とした県内企業視察や国際会議等での技術紹介を行う。

概要

グローバルゲートウェイ機能強化業務委託 委託先：民間

○駐日外交団等を対象とした県内企業視察

万博を契機に設置した海外からの視察相談窓口「TechTourSHIGA」を活用し、領事館や海外企業等を対象に、滋賀県の主要産業分野における先進技術や魅力を直接体験・理解してもらう県内企業視察を実施する。(2~3回/年想定)

○国際会議等への参加による県内企業PRおよび商談

県内企業の優れた技術や製品、滋賀県の産業の強みを産官が連携してPRすべく、国際会議等への参加・出展を行う。

(1回/年想定)



事業効果

ビジネス機会の創出

海外企業等との関係構築

海外からの投資呼び込み



新 環境ビジネスマッチング支援事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：5,500千円[国、○](R7年度：－)

目的

環境課題の解決を切り口とした県内企業のビジネス展開を支援するため、ジェットロ滋賀貿易情報センターと連携した海外のニーズ調査、海外環境関連企業と、しが環境ビジネス推進ネットワーク参加企業等との商談会を実施する。

概要

- ・ジェットロ滋賀貿易情報センターと連携、海外ニーズを調査。
- ・海外の環境関連企業と、しが環境ビジネス推進ネットワーク参加企業等との商談会を実施する。



内容

【ジェットロに対する運営費補助】

- 調査費
- ・専門家委託費 等
- 商談会開催費
- ・会場運営費
 - ・商談会アレンジ費
 - ・通訳・翻訳費 等

事業目標

商談成約・成約見込み
延べ20件

新 海外市場開拓支援事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：14,000千円[国、○](R7年度：－)

目的

関税等によって国際情勢が変化中、調達・生産・販売等の多元化を進めて海外市場の変化に対応するため、海外市場の開拓に取り組む県内企業等への補助を行う。

概要

補助対象者	新たな海外地域へ市場開拓を目指す県内中小企業者等
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ・調査、マーケティング ・海外展示会出展 ・海外向け商談等開催 ・越境EC事業
補助対象経費	委託費、通訳・翻訳費、渡航・宿泊費、コンサルタント費、信用調査費、海外展示会出展費、海外向け商談等開催に要する輸送費、海外向けサイト制作費、越境ECサイトへの出品費 等
補助率	1/2以内
補助金額	上限3,500千円・下限500千円

効果



新 グローバルサウスプロジェクト組成支援事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：18,500千円〔国、○〕(R7年度：－)

目的

県内企業がグローバルサウスを中心とした海外市場で持続的に成長できる基盤を整備するため、県と海外自治体の協力関係を基礎に国内外での連携を強化し、県内企業の技術を活かした環境課題等の解決に資するビジネスの海外展開を支援する。

現状・課題

- ☑ 内需の縮小により海外市場開拓がより一層重要に
- ☑ 国際情勢の不確実性増大に伴い販路多角化の必要
- ☑ グローバルサウス諸国では経済成長に伴い、水質悪化といった環境課題等も深刻化
- ☑ 一方で現地の制度・資金・商習慣の壁が高く、中小企業の海外展開にはハードル

目指す事業成果

グローバルサウス諸国等、海外への展開の促進

海外現地の情報の取得

ビジネス機会の創出

産学官・海外等との連携強化

国等の支援スキームを活用したプロジェクト組成

事業概要

グローバルサウスプロジェクト組成支援業務委託
委託先：民間

成長が見込まれるグローバルサウスを中心とした海外における県内企業の持続的な事業展開に向け、県内企業を主体とした具体的プロジェクト組成を促す次の取組等を実施。

・海外での現地調査

・海外展示会への出展

・チーム組成、連携強化支援

・国等の支援スキームの活用促進



ベトナムビジネス・トータルサポート事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：10,535千円〔繰、○〕(R7年度：10,231千円)

目的

ベトナムでのビジネス展開を目指す県内企業に対しきめ細かなサポートを行うため、年間を通じて現地情報の提供や相談対応、ビジネスマッチング支援等総合的な支援を行う。

概要

■主なサポート業務内容

①相談対応

貿易投資相談や市場動向、現地での困りごと等の問い合わせに対応

②現地情報の提供

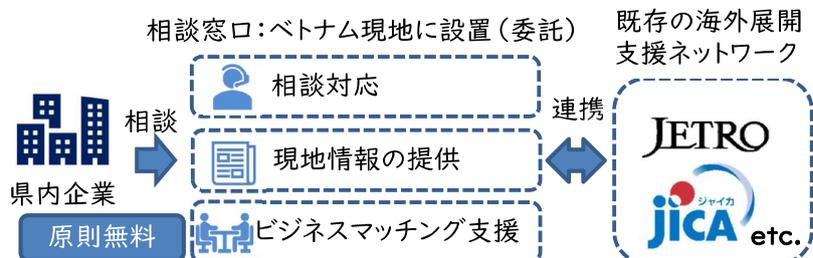
経済・社会動向に関するレポートの作成・公開、市場動向の提供

③ビジネスマッチング支援

取引先候補のリストアップ、現地アレンジやアテンド等の出張支援

スキーム

ベトナムビジネス・トータルサポート事業委託 委託先：民間



事業効果

新たな海外展開

- ・製品・サービスの輸出
- ・現地法人の設立等

目標：相談件数40件

【参考】現状・直近データ

相談件数16件(R7.11月時点)

【相談例】

- ・現地企業との契約に関する相談
- ・取引候補のリストアップ
- ・現地拠点設立等

オープンファクトリー推進事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：5,700千円[繰](R7年度：6,000千円)

目的

多様な企業が地域一体で製造現場を公開する取組(=オープンファクトリー)を後押しすることにより、働き手の人材育成のほか、企業の認知度向上や将来的な人材確保につなげる。

概要

オープンファクトリー推進事業委託 委託先:民間
※オープンファクトリー=OFと略す



1. 自社の魅せ方を学ぶワークショップ等の開催(1回)
参加事業者(20社程度)がOFの先駆地域等から学ぶ。
2. モデル地域での“地域一体型OF”の実施(3日間:計10社)
R7モデル地域(湖南省)は、市と連携し地域での取組を伴走支援。
R7モデル地域(長浜市)は、米原市にも取組を拡大する。
→事業者の交流を図り企業間連携を促進、“地域一体型OF”の実践。
3. 地域一体型OF形成を見据えたプレイヤーの“育ちあい”(3日間:計10社)
事業者が自社内の理解・共感の醸成のほか、参加事業者間の交流を図り、“地域一体型OF”形成のプロセスを実践する。OF終了後は、実績や効果を他事業者に積極的にPRし、取組の輪を拡大する。
→次なる“地域一体型OF”形成のきっかけづくり。

【参考】令和7年度主な実績

- モデル地域(湖南省)でのイベント(11月3日・8日)
小学生～大学生を対象に開催。
参加定員180名に対し、のべ2,876名の申込。
抽選で参加者を決定し、202名が参加。
- 参加事業者の声
「若手社員が熱心に取り組み、自社の新たな魅力を発見してくれた」
「参加事業者間で連携できたことがよかった」
「次年度以降も継続して取り組みたい」
- 参加者の声
「地域にこんなに素晴らしい企業があるなんて知らなかった」
「今後もぜひイベントを続けてほしい」

事業効果

- 参加事業者：認知度向上、従業員の意識変化、人材確保への好影響等
- 参加者：「モノづくりや現場の価値」の理解、キャリア教育等(小学生～大学生)



発酵産業魅力発信事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：5,000千円[国、国、国](R7年度：5,000千円)

目的

県産発酵商品のファンを県内外に創出し、発酵産業のさらなる振興を図るため、県内や首都圏でのPRイベントを行う。

概要

- ・展示販売会といったPRイベントを開催
- ↓
- ・発酵関連商品を製造、販売する事業者の知名度アップと売上げ向上、商品の開発・改良を支援。
- ・県内外に滋賀の発酵産品ファンを創出。

内容

発酵産業魅力発信事業委託 委託先:民間

展示・販売会などのPRイベント開催

県内1回 および
首都圏等都市部3回



事業目標

総来場者 5,000人

【参考】現状・直近データ

全7回14日間の総来場者 約1.9万人

※別イベントとの共同開催

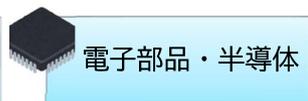
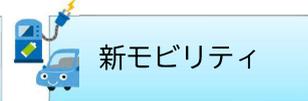
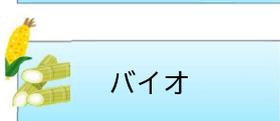
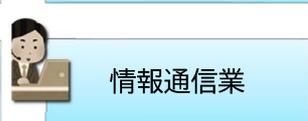
企業立地推進事業（産業立地戦略推進助成金） 稼ぐ力の強化

R8年度予算額：50,000千円[○]（R7年度：50,000千円）

目的 県経済を持続的に成長させるため、滋賀県産業立地戦略において今後更なる成長が期待できるとした産業分野における新規立地や増設に対し支援する。

概要 重点的に立地を推進する産業分野における設備投資に対し、助成

【支援対象】 産業立地戦略に掲げる重点分野の企業による30億円以上の設備投資

 蓄電池	 電子部品・半導体	 新モビリティ	 医薬品・医療機器
 バイオ	 情報通信業	 グリーン物流	 観光（宿泊施設）

【補助率】
設備投資額（土地取得費除く）の5%以内
（研究開発拠点を備えた工場、研究開発拠点
または北部3市：10%以内）

【補助限度額】 最大10億円（複数年度での分割交付）
うち、設備投資：9億円 
社員が働きやすい環境整備（寮、授乳室等）への支援：1億円

【参考】実績
令和6年度：指定2件
令和7年度：指定1件（R8.1.31現在）

持続可能な物流支援事業 稼ぐ力の強化

R8年度予算額：42,684千円[国]（R7年度：42,042千円）

目的 トラックによる輸送能力の不足による、物流の停滞が懸念される中、本県のモノづくりを支える物流を維持するため、経営改善や人材確保に取り組む物流事業者を支援する。

物流事業者経営改善支援金	物流事業者人材確保支援補助金										
<p>概要</p> <p>中小運送事業者の依頼主との価格交渉を通じた取引条件の見直しや従業員の賃金水準の向上等の取組を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援金額、上限額 価格交渉回数（1回あたり） 15,000円 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #0070c0; color: white;"> <th>運転手数（1社雇用数）</th> <th>上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～10人</td> <td>45,000円</td> </tr> <tr> <td>11～20人</td> <td>90,000円</td> </tr> <tr> <td>21～30人</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td>31人以上</td> <td>150,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】支援実績 令和6年度：280者 令和7年度：275者（R8.1.31時点）</p>	運転手数（1社雇用数）	上限額	1～10人	45,000円	11～20人	90,000円	21～30人	120,000円	31人以上	150,000円	<p>概要</p> <p>人材の確保が課題となっている中小運送事業者の求人活動を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助対象事業 就職情報サイト等への求人情報掲載 （滋賀県内トラックドライバーの求人情報に限る。） <div style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2 ・補助上限額 50万円 ・補助下限額 10万円  </div> <p>【参考】支援実績 令和6年度：50者 令和7年度：28者（R8.1.31時点）</p>
運転手数（1社雇用数）	上限額										
1～10人	45,000円										
11～20人	90,000円										
21～30人	120,000円										
31人以上	150,000円										

産業用地開発資金貸付金

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：221,199千円〔繰、○〕(R7年度：134,145千円)

目的

産業用地開発に取り組む市町に対し無利子貸し付けを行い、市町による産業用地の整備等の取組を支援する。

概要

貸付対象	市町	貸付対象用地規模	開発面積1ha以上
貸付対象事業	市町が行う産業用地の開発事業		
貸付限度額	1市町あたり最大5億円（起債等の財源充当後の額が対象経費の80%以内）		
貸付利率	無利子		
貸付期間	15年（元金据置期間3年）以内		
返済方法	元金均等年賦償還		



スキーム



【参考】貸付実績

令和6年度：35,622千円
令和7年度：134,000千円（予定）

産業用地開発事業

稼ぐ力の強化

【産業用地開発事業特別会計】

R8年度予算額：473,021千円〔繰、諸、起〕(R7年度：259,927千円)

目的

用地を求める企業のニーズに応えるため、県と市が連携して産業用地を整備する。

概要

◎昨年度選定した候補地において、産業用地の整備を進める
・高島市マキノ町西浜、大津市伊香立南庄町他（湖西台）、東近江市鈴町・蒲生大森町

【令和8年度実施予定事業】

基本設計	造成のための切土や盛土の範囲や、道路等の工法などの基本的な設計
土質調査	造成地における土質の調査
路線測量	基本設計に必要な土地の高低差が分かる縦断面図、横断面図の作成
用地測量	用地買収に必要となる民有地の境界確認や官民境界確定の実施
環境影響評価	滋賀県環境影響評価条例に基づく「配慮書」と「方法書」の作成（大津市、東近江市）
環境調査	滋賀県自然環境保全条例に基づく協定締結に向けた環境調査（高島市）
その他	文化財調査（試掘）、分譲手続きの検討 等

新 事業承継・成長促進事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：6,075千円[繰](R7年度：－)

目的

事業承継による経営者交代を契機に、経営の革新や人材の育成につながる取組を促すことにより、円滑な事業承継と更なる事業の成長・発展につなげる。

概要

事業承継を契機とした新商品開発や人材育成等に向けた取組に係る経費の一部を補助することにより、中小企業等の円滑な事業承継と成長の促進につなげる



内容

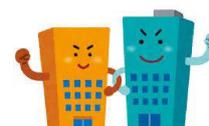
◎事業承継・成長促進補助金

【補助対象者】

- ・3年以内に事業承継が見込まれる経営者またはその後継者
- ・事業承継後1年以内の経営者
- ・後継者不在の事業者とマッチングした起業希望者

【補助率】 2/3

【補助上限額】 50万円



【補助メニュー】

- ①事業承継を契機として実施する経営革新につながる取組
- ②後継者等の人材育成につながる取組

新事業展開

- ・委託料
- ・店舗改修費 等

販路拡大

- ・広告宣伝費
- ・展示会出展費 等

人材育成

- ・研修参加費 等

中小企業等への支援による地域経済活性化事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：303,200千円[国] (R7年度：157,500千円)

目的

地域の実情を熟知する商工団体等の取組への助成を通じて、長引く物価高騰や賃上げの影響を受ける事業者を支援し、地域経済の活性化を図る。

概要

◎中小企業等への支援による 地域経済活性化事業補助金

商工団体等が実施する、各地域・業界のニーズに応じた取組に要する経費を補助

○取組例

- ・価格競争に負けない商品企画やブランディング支援
- ・物価の高騰により落ち込んだ消費や販路を回復させるためのイベントの開催
- ・販路開拓、ビジネスマッチングにつながる展示会・商談会の開催
- ・賃上げ環境整備にかかるセミナーの開催
- ・経営指導員等の伴走支援力の強化につながる取組 等

○補助対象者

商工会連合会(商工会含む)、商工会議所、中小企業団体中央会

○補助率:定額



(賃上げ環境整備等にかかるセミナー)



(展示会・商談会)

制度融資による資金繰り支援

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：26,645,291千円〔繰、諸、○〕(R7年度：26,304,283千円)
(うち預託額：26,508,000千円)

目的

物価高騰や人手不足等、厳しい経営環境にある中、県制度融資を通じて中小企業者等の資金繰りを支援し、経営基盤の安定・強化を図る。

概要

◎滋賀県中小企業振興資金融資制度

①中小企業振興資金貸付金

『低利・長期・固定』を実現するため、金融機関に資金を預託

②中小企業振興資金保証料軽減補助事業

中小企業者等の信用保証料の負担を軽減

✿ ニーズに合わせた資金メニュー ✿

- ①経営支援資金
- ②セーフティネット資金
- ③緊急経済対策資金
- ④政策推進資金
- ⑤短期事業資金
- ⑥開業資金



中小企業者等のニーズに応じて資金繰りをサポート

令和8年度の改正内容

「政策推進資金」を再編し、新たに「GX・DX推進枠」「女性活躍推進枠」を創設

GX・DX推進枠

中小企業者等の経営課題解決や生産性向上に必要なGX・DXの取組を支援する資金を創設
(従来の政策推進資金を統合)

女性活躍推進枠

女性活躍の更なる推進に向けて、滋賀県女性活躍推進企業として認証を受けた中小企業者等を対象とした資金を創設 (信用保証料の負担を軽減)

新 しがモノづくり技術共創マッチング事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：11,000千円〔国、○〕(R7年度：-)

目的

県内の中小企業が有する優れた技術・工法を大企業に提案する商談会を通じ、従来型の大手企業の下請けにとどまらず、ビジネスパートナーとして共に創造・発展するマッチングを促進し、県内企業のビジネスチャンスの拡大を図る。

概要

県内中小企業による県外大企業のサプライチェーンへの新規参入を支援するために、県内経済団体と連携し、より効果的な展示商談会を開催する。

スキーム

勉強会の強化

大企業のニーズに応え、効果的な商談となるよう、商談慣れしていない中小企業に対して勉強会や講演会、支援を行う



経営支援NPOを活用した企業選定

ビジネスマッチングに特化した経営支援NPOを活用することによって、これまでつながりがなかったような大手企業を商談相手として選定できる



開催形式(2種類の形式で開催)

- 大企業(1社)対 中小企業(多数)
1社に対して直接提案、売り込みをすることができる
- 大企業(多数)対 中小企業(多数)
バイヤー側の大企業を多数にすることで、参加企業の間口が広がる



これまでの課題を解消し、大企業・中小企業ともにメリットのある関係構築、
ビジネスパートナーとして共創できるマッチングを目指す

しがテックイノベーション創出事業

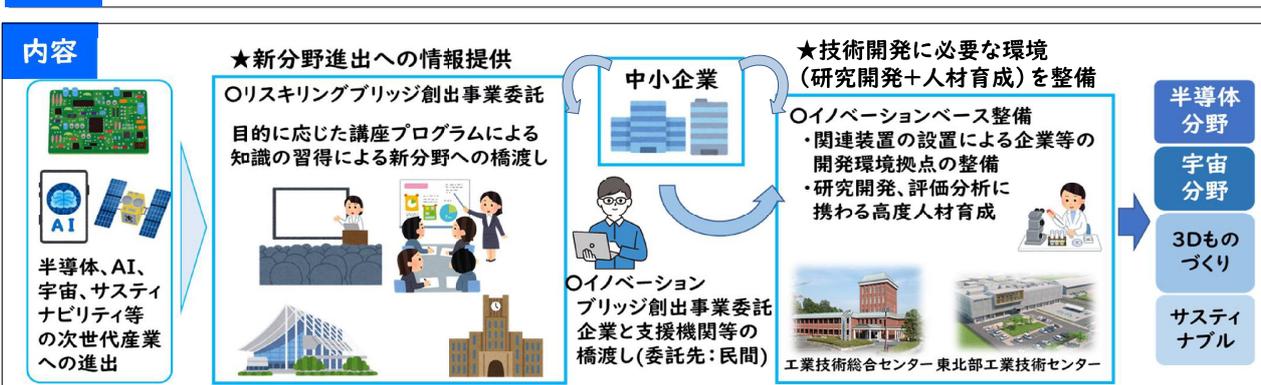
稼ぐ力の強化

R8年度予算額：37,000千円[国](R7年度:354,666千円)

目的 半導体などの将来の本県産業をけん引する分野への中小企業の新規参入を促すため、大学等と連携し、3つの取組の好循環により、イノベーションの創出と本県経済の活性化を図る。

概要

- ①大学等との連携による技術人材育成プログラムにより、企業の新分野進出の橋渡しをする【**リスキリングブリッジ創出事業**】
- ②企業の技術課題を発掘し、支援機関等への橋渡し・技術情報の充実により課題を解決、技術開発を後押しする【**イノベーションブリッジ創出事業**】(R8年度当初予算)
- ③中小企業の技術開発の挑戦をサポートするため、工業技術センターをイノベーションの拠点とする【**イノベーションベース整備**】



新 地域産業を支える次世代アントレプレナーシップ育成事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：8,000千円[国、☉] (R7年度：-)

目的 本県産業の持続的な発展を目指し、STEAM (Science, Technology, Engineering, liberalArts, Mathematics) 教育とアントレプレナーシップ (起業家精神) 教育を担うプログラムを、小中学校教員向けに大学等と共同で開発・実践することで、産業ニーズに即し、また地域産業を担う未来の理系・ものづくり人材の育成基盤を強化する。

概要

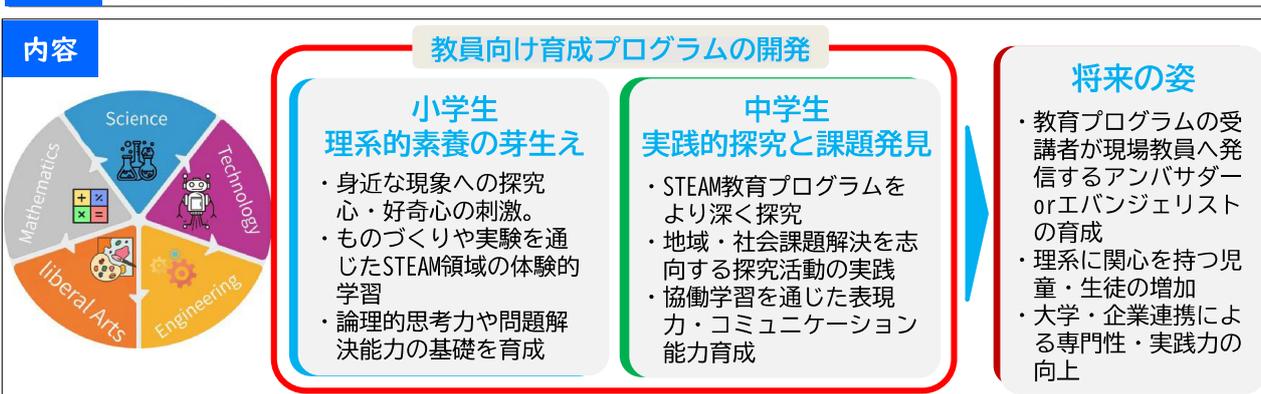
【内 容】1. 小中学生教育向けプログラムの開発

- ・STEAM教育とアントレプレナーシップ教育を担った教員向けプログラムを構築
- ・産業界のニーズを踏まえ、最新のものづくり機材を活用した教育プログラムを小中学校の特定の年齢層向けに開発。難易度や内容は段階的に調整し、実践的なプログラムを実現

2. プログラムの実践と検証(フィードバックサイクル確立)

3. 運営ノウハウおよび学術的知見の体系的整理と発信

【委託先】大学等



新 大学発先端研究成果展開支援事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：13,000千円[国、○] (R7年度：－)

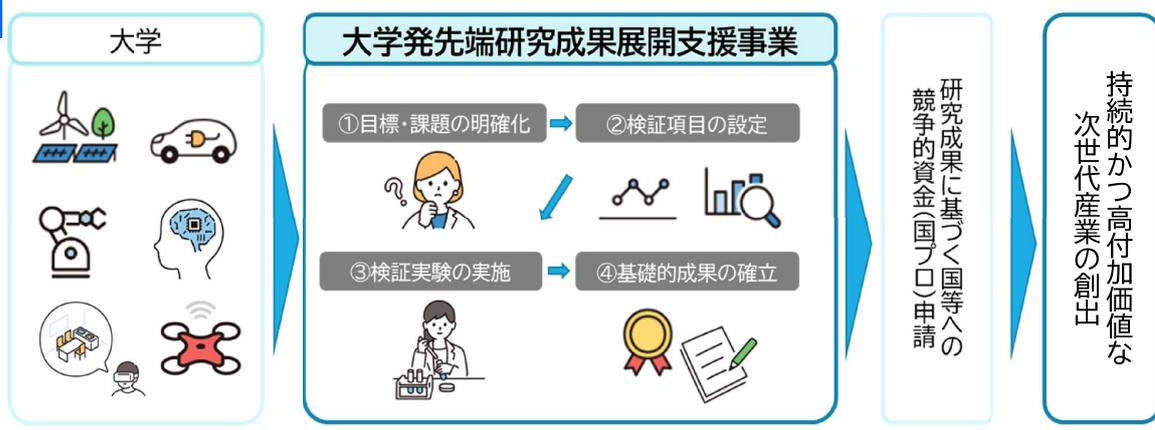
目的

県内大学が有する成長産業や先端研究分野のシーズに対し、事業化を見据えた実証や知的財産取得を支援することで、事業化・産業化を加速し、研究成果の社会実装と地域経済の発展に寄与する。

概要

【内 容】①成長産業や先端産業の将来的な事業化シーズとなる大学シーズを支援
②研究シーズのデータ検証や知的財産の取得など、産業化に向けた基礎知見の取得を支援
【委託先】大学等

内容



新 地場産業・伝統的工芸品の魅力づくり支援事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：12,000千円[国、○] (R7年度：－)

目的

地場産業および伝統的工芸品製造事業者の課題となっている効果的な情報発信に関して、情報発信ツールとしての動画作成やこれらを活用した展示スペースでの展示会出展シミュレーションなど、情報発信能力の高度化を狙い指導・伴走支援を行い、知名度の向上や人手不足の解消、販売力強化、県全体の地場産業および伝統的工芸品の認知度の向上などを図る。

内容

【内 容】各産地で活躍する人材、大学との連携などにより、地場産業・伝統的工芸品の効果的な発信方法を検討し、本事業の参画事業者の情報発信に必要なPRツール(動画や写真)を作成する。また、セミナーや情報発信についての勉強会を実施し、発信力を強化する。
【委託先】民間



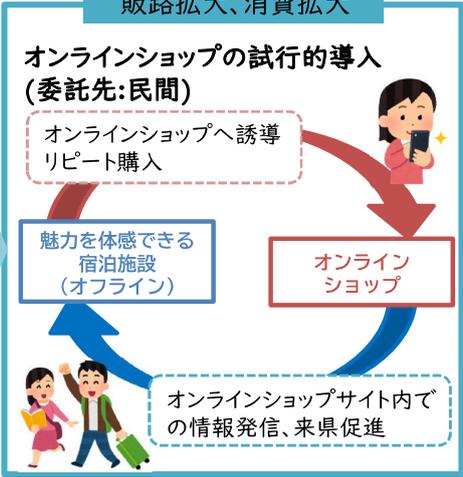
事業効果

- ・参画事業者の情報発信力を強化することで、知名度の向上や人手不足の解消、販売力強化につながる
- ・参画事業者の認知度向上を通じ、県民が地場産業および伝統的工芸品についての関心を持ち、滋賀県全体の地場産業および伝統的工芸品の認知度を向上する

新 伝工品で彩る魅力体感支援事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算見積額：11,000千円[国、①]（R7年度：－）

目的	宿泊施設の調度品や備品として伝統的工芸品を使用することで、製品の魅力をより効果的に発信し、担い手の育成・確保につなげる。
概要	伝統的工芸品の魅力を体感できるよう、宿泊施設の調度品や備品としての導入を支援し、新たな魅力発信手法の検討を行う。また、デジタルツールを用いた販売方法を試行的に導入し、直接販売やオンライン販売など、より効果的な販売方法についても検討する。
スキーム	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px;">魅力発信</p> <p>①TO B向け商談会の実施(委託先:民間) 宿泊施設向けに伝統的工芸品の商談会を実施</p> <p>②購入者(宿泊施設)への補助 伝工品等を購入した事業者に対し、購入費用を補助する 補助額:(上限)1,000千円(補助率)1/2 補助対象者: 県内宿泊事業者</p>   </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px;">販路拡大、消費拡大</p> <p>オンラインショップの試行的導入 (委託先:民間)</p> <p>オンラインショップへ誘導 リピート購入</p> <p>魅力を体感できる 宿泊施設 (オフライン)</p> <p>オンライン ショップ</p> <p>オンラインショップサイト内での 情報発信、来県促進</p>  </div> </div>

新 地場産業の未来を創る地場産業組合パワーアップ支援事業

稼ぐ力の強化

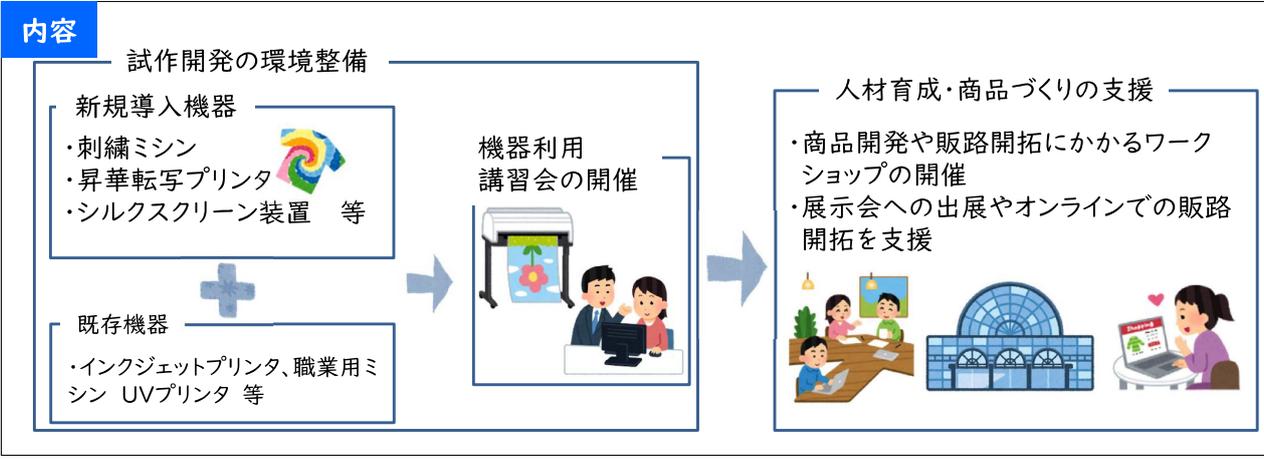
R8年度予算額：25,000千円[国]（R7年度：－）

目的	物価高騰等の影響を受けた地場産業を支援するため、県内地場産業組合等の共同購入活動や付加価値向上、生産性向上などの新規事業に要する経費の一部を補助する。
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地場産業組合等の新規事業に対して補助(滋賀県中小企業団体中央会からの間接補助) ・近江の地域産業振興総合支援事業による支援領域の拡大
内容	<p>○補助対象者: 県内の地場産業組合等</p> <p>○補助金額: 上限7,000千円(補助率1/2等)</p>  <div style="border: 1px dashed gray; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>○事業対象</p> <p>①共同購入活動 原材料や資材の共同調達によるコスト削減や安定供給を目的とした活動</p> <p>②事業創出と付加価値向上 生産現場の公開や、新たなサービスの開発、既存製品の付加価値向上を目的とした取組</p> <p>③生産性向上支援 共同生産・加工事業における業務効率化や生産性向上を目的とした設備投資や業務改善活動</p> <p>④コンサルティング支援 専門家を招いた経営改善や事業戦略の策定支援</p> </div> <div style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【参考】 近江の地域産業 振興総合支援事業</p> <p>○補助対象者 県内の地場産業組合等</p> <p>○補助率1/2 (滋賀県中小企業団体中央会からの間接補助)</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○事業対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓・需要拡大 ・後継者確保・育成 ・商品開発 ・産地活性化 </div> </div>

新 地域資源を活用したものづくりのための試作開発支援事業 稼ぐ力の強化

R8年度予算額：11,720千円[国、繰、起] (R7年度：－)

目的 商品開発や販路開拓に取り組むことのできる環境を整備することで、スタートアップ企業や若手クリエイターの地域資源を活用したものづくり・販路の開拓を促進し、地域産業の高度化を目指す。



事業効果

スタートアップ企業や若手クリエイターが地域資源を活用した商品の作り手として地域企業の支え手となり、地域資源を活用した商品の市場化およびブランド化へとつなげる「地域共創型の新産業育成モデル」が創出される。

しがジョブパーク事業 稼ぐ力の強化

R8年度予算額：81,695千円[国、○](R7年度：63,477千円)

目的 求職者の新規就業と県内中小企業等の人材確保を促進するため、就職相談や採用力向上支援、マッチングイベント等の実施、大学等との連携強化、県内就職の促進に向けた県外就職者との接点強化を図り、滋賀で働く魅力や情報の発信を行う。

概要

- 若年求職者の就職相談窓口と県内企業の人材確保相談窓口の設置・運営
- 求職者や企業の人事担当者、若手社員を対象としたセミナーの開催
- 若年求職者と企業とのマッチング機会の創出等

【しがジョブパーク事業委託 委託先:民間 / 地域若者サポートステーション支援事業委託 委託先:厚生労働省委託団体】

スキーム

若年求職者

- ◆就活支援◆
 - 個別相談
 - 就職支援セミナー
- 新卒応援ハローワーク(国)
 - 【求人情報提供・職業紹介等】
- ◆人材循環の促進◆
 - 【ジョブパーク機能強化】

⇄

県内企業

- ◆マッチング機会創出◆
 - 合同企業説明会
 - 就職面接会
- ◆人材確保支援◆
 - 人材確保の相談・助言
 - 企業向けセミナー
 - 人事担当者交流会

求職者・企業の声

【求職者】県内企業について理解する良い機会となった。
 【企業】会社の認知度向上や採用につなげることができた。

【参考】直近データ

	利用者数	就職・採用者数
R5	14,608名	2,107名
R6	16,490名	2,549名
R7年12月末	12,082名	1,710名

しがジョブパークの機能強化

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：14,178千円〔国、○〕(R7年度：-)
 (しがジョブパーク事業81,695千円の内数)

目的 学生段階から滋賀県内でのキャリア形成の可能性を提示するとともに、就職後のライフステージの変化に伴うUターンも視野に入れながら、滋賀での働き方や暮らし方を選んでもらえるよう、将来を見据えた継続的な接点創出や魅力発信を行う。

I 学生時代における県内企業との接点構築

① 県内外の大学等との関係強化

■ 大学等と連携したしがジョブパークへの登録促進や情報発信強化

学内イベント等を活用し、在学生に対するジョブパークの認知度向上やキャリア相談会の開催

■ 大学等キャリアセンターと県内企業の人事・採用部門との接点構築支援

企業担当者と大学等担当者の交流会等

② 大学生等を対象にした「生活・就労拠点の選択」を意識させるキャリア教育

低年次向けキャリア探求支援プログラムや、企業でのキャリア教育実習等の実施

II 就職者との接点維持・魅力発信

① キャリア相談支援

県外就職をした若手社会人等(正社員を含む)のキャリア支援

② UIJターン希望者向けセミナー

首都圏からのUターンや移住を希望される方に対する滋賀の企業の魅力を発信するオンラインセミナーの実施

③ 滋賀での働き方の魅力発信

滋賀の企業や滋賀での働き方の魅力に関する記事発信等

事業効果

- 学生・県内企業・大学3者の連携を通じ、ジョブパークの「滋賀の就職ハブ」としての機能強化につなげ、県内企業への人材循環を一層促進
- 県外就職後も働き方や暮らし方を見直す時期でのUターンを検討できるよう、継続的な関係維持

プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：97,768千円〔国、繰、○〕(R7年度：80,552千円)
 プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業 93,242千円
 // 北部サテライト事業 4,526千円

目的 県内企業の経営基盤の強化を図るため、県内中小企業等の経営改善意欲の喚起や人材ニーズの掘り起こしを行い、専門人材とのマッチングや定着の支援を行う。

概要

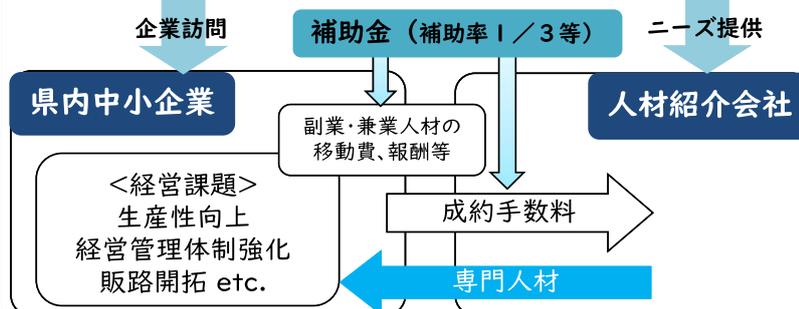
中小企業者に対して、企業の成長に必要な人材の活用を働きかけるとともに、専門人材の獲得および定着を支援する。

【プロフェッショナル人材戦略拠点運営委託・プロフェッショナル人材戦略拠点北部サテライト運営委託委託先：公益財団法人 滋賀県産業支援プラザ】

スキーム

滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点

- 企業訪問により企業課題と人材ニーズをヒアリング
- 人材紹介会社と連携し専門人材とのマッチングを支援



支援例

課題：生産プロセスの精度向上
支援効果：マッチングした専門人材により、数値分析による品質保証業務の向上を実現

【参考】直近データ

	相談件数	成約件数
R5	988件	304件
R6	1,069件	320件
R8年1月末	1,083件	293件

外国人材活躍促進事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：73,658千円〔国、繰、○〕(R7年度：68,184千円)

目的

就業や生活の地として「世界から選ばれる滋賀」を実現するため、相談窓口の設置やマッチング機会の提供等により、県内中小企業等と外国人材の双方を支援する。

概要

外国人材の活躍に向けて、フェーズに応じた企業向け・人材向けのきめ細やかな支援を展開

●：外国人材総合支援事業／■：外国人材定着・活躍支援事業／▼：ベトナム人材交流推進事業

①制度周知・動機づけ

②マッチング・就労支援

③定着・育成

④地域展開

外国人材総合支援事業／ベトナム人材交流事業

外国人材定着・活躍支援事業

外国人材総合支援事業
ベトナム人材交流事業

滋賀県外国人材受入サポートセンターによる県内企業・外国人材の双方への相談対応等

●外国人材雇用セミナー
●国内留学生インターンシップ
▼ハノイ工科大(HUST)
日本語講座 等

●▼合同企業説明会
(国内・海外)
▼長期インターンシップ
(HUST) 等

■日本語能力・ビジネス
マナーの習得支援
■外国人材のキャリア形成・
育成体制構築支援 等

●先進企業の好事例
共有
●▼外国人材間の
つながり形成 等

外国人材総合支援事業委託・外国人材定着・活躍支援事業委託・ベトナム人材交流推進事業委託
委託先：民間

支援例



【合同企業説明会(国内) 企業ブース】



【合同企業説明会(海外)】

【参考】直近データ

外国人材受入サポートセンター
相談件数(R8年1月末)791件
ジョブフェア出展企業数 12社
日本語・ビジネスマナー講座受講者数 37名

若年層等確保・定着支援事業

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：20,428千円〔繰、○〕(R7年度：16,610千円)

目的

県内中小企業等の人材確保・育成・定着のサイクルの好循環を促すため、企業が行う従業員の奨学金返還支援やスキルアップ支援の取組を支援する。

概要

以下の2つの支援により、県内中小企業等の人材確保定着を支援(併用可)

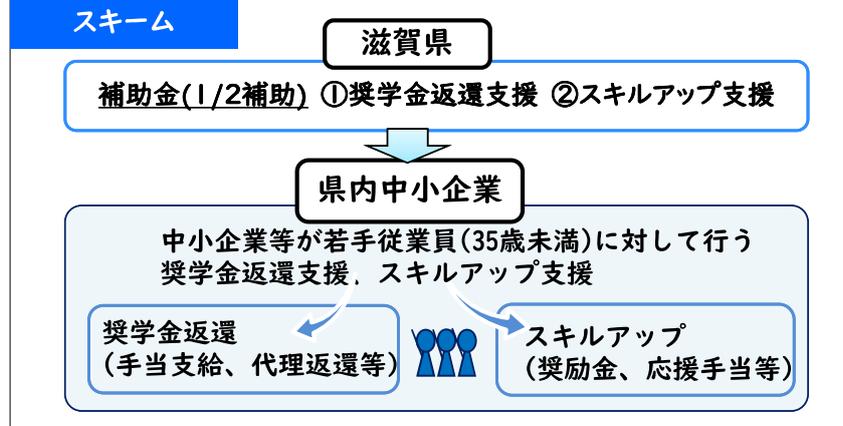
①奨学金返還支援

- ・ 従業員の奨学金返還に係る手当の支給や代理返還等の経費に対する補助
- ・ 補助上限 9万円/年・人
- ・ 1人あたり5年間支援

②スキルアップ支援

- ・ 従業員のDX・GXに係る資格の取得手当等の支給に対する補助
- ・ 資格取得のための研修に参加する従業員の代替職員確保等の取組に対する補助
- ・ 補助上限20万円/年・社

スキーム



事業効果

県内中小企業等の人材確保・育成・定着の好循環を促し、県内外の人材から選ばれる滋賀を実現する。

施設整備事業費

稼ぐ力の強化

R8年度予算額：87,703千円[国、⊖](R7年度：111,726千円)

目的

高等技術専門校の訓練科再編に向け、必要な訓練機器を計画的に整備するとともに、施設および訓練機器の更新、修繕、点検調整等を行う。

内容

訓練科再編にかかる整備機器 64,598千円(内数)

①マシニングセンタ5軸 1台

【NC加工エンジニア科(米原校舎)に整備】

- ・マシニングセンタ:自動工具交換機能をもった工作機械で、加工材料を固定して、回転した刃物で切削や研削などの加工ができる機械。
- ・5軸のマシニングセンタの導入により、曲面形状などの複雑で立体的な加工が可能となり、そうした複雑な加工を行うためのNC工作機械のプログラミングから加工までの知識・技能の習得を行うことができる。



(整備機器イメージ)
出典: <https://www.dmgmori.co.jp/products/machine/id=1473>

②3Dプリンタ 3台

【NC加工エンジニア科(米原校舎)に1台、3次元CADモデリング科(米原校舎)に2台整備】

- ・製造業の現場では3Dプリンタの活用が広がっており、プロトタイプ製作、試作品開発、治工具製作などに利用される。
- ・3Dプリンタを導入し、現場で即戦力として活躍できる人材を目指し、知識・技能の習得を行う。



(整備機器イメージ)
出典: <https://www.jbm.co.jp/products/cubicon/>

働く場における女性活躍の推進

ジェンダー平等社会に向けた女性活躍の一層の推進

R8年度予算額：57,561千円

目的

一人ひとりの多様な働き方の実現による、さらなる女性の活躍推進に向けて、女性の再就労やキャリアアップ支援を行う。

働く場における女性活躍推進事業

キャリアアップ

概要

R8年度予算額：1,728千円
[国、繰、⊖](R7年度1,378千円)

女性管理職の登用拡大のため、「企業経営者層」と「女性自身」の両方に向けて働きかける。

内容

- ①明日のおうみ女性リーダー育成プロジェクト
 - ・湖国のリーダーの会トップセミナー
 - ・自己分析セミナー・リーダー研修会・異業種交流会
- ②働く女性のハッピーキャリアセミナー

北の近江ジェンダー平等応援事業

キャリアアップ 再就労支援

R8年度予算額：3,823千円
[国、⊖](R7年度3,272千円)

- ①女性IT基礎スキル向上事業
- ②ジェンダー平等加速化事業



滋賀マザーズジョブステーション事業等

再就労支援

概要

R8年度予算額：52,010千円
[使、諸、⊖](R7年度52,852千円)

再就職を希望する女性等を対象に、「滋賀マザーズジョブステーション」において、就労相談から職業紹介まで託児付きのワンストップ窓口を運営し、一貫した就労支援を実施。

その他支援例

保育所の一斉申込時期にあわせ子育て期の方の再就職を支援。
お仕事探し応援ウィーク・就職フェア 合同企業説明会

【参考】現状・直近データ(R7.12月末)

- ・滋賀マザーズジョブステーション 相談件数 3,578件 就職件数 562件
- ・就職フェア 合同企業面接会 (R7年度3箇所で開催) 参加者数 109名 採用者数 30名



新 働く場における女性活躍の推進

ジェンダー平等社会に向けた
女性活躍の一層の推進

R8年度予算額：11,512千円

目的

女性活躍推進企業認証制度の周知・認証企業数の拡大により、制度の社会的価値を向上させ、ひいては本県における「誰もが働きやすい職場づくり」の実現を目指す。

企業における ジェンダー平等推進PR事業

概要 R8年度予算額：5,000千円[○]
(R7年度：－)

広報媒体を活用する等により、企業に限らず県民や求職者も対象として、認証制度の認知を拡大し、制度の社会的価値を向上させ、認証企業数を増加させる。



内容

○広報媒体：
Web・SNS広告等



イラスト：タカノキョウコ

【参考】現状・直近データ

- ・認証企業 314社
- 三つ星認証 15社
- 二つ星認証 146社
- 一つ星認証 153社
- (R8.1月末現在)



ジェンダーギャップ解消・ 男性育休取得促進事業

概要 R8年度予算額：6,512千円[国、繰]
(R7年度：－)

社会保険労務士による企業訪問・コンサルティング、モデルケースの横展開などにより、働きやすい職場づくりや企業の認証取得に向けた機運を醸成する。



内容

- 企業訪問：100社程度
- コンサルティング：30社
- レポート制作：30社

男女共同参画推進拠点事業

ジェンダー平等社会に向けた
女性活躍の一層の推進

R8年度予算額：26,175千円[国、繰、○] (R7年度：17,160千円)

目的

自分らしく生きられる社会づくりに向けた男女共同参画の取組を促進するため、啓発や学習機会の提供によるリーダー育成、相談事業および多様な主体が実施する活動支援に取り組む。

概要



男女共同参画推進の多様な取組を支援するため、「研修・講座」、「相談」、「情報発信・調査研究」、「交流・活動の支援」の4つの柱で事業を展開する。また、「女性のチャレンジ支援事業」を重点取組とし、総合的な女性の起業支援を実施する。



内容

事業	内容・対象者等
講座・研修	地域・企業のリーダー・若者・教職員・市町担当職員対象講座
相談事業	男女共同参画相談・SNS相談
情報発信・調査研究	図書資料室の運営・HP・メルマガ発信
交流・活動支援	G-NETしがフェスタ・G-NETカフェ
女性のチャレンジ支援	起業支援セミナー・ポータルサイト運営・コンシェルジュ設置等

支援例

【相談事業】
SNSを活用した若年女性相談事業
SNSで相談を受けることにより、支援機関や居場所につながる機会をつくり、問題の深刻化を防ぐ。

【参考】現状・直近データ

SNSを活用した若年女性相談事業相談件数
3,845件 (R7.11月末現在)
うち若年女性(20歳代以下)
1,359件 (R7.11月末現在)

新 地域におけるジェンダー平等推進事業 ジェンダー平等社会に向けた女性活躍の一層の推進

R8年度予算額：4,000千円[○] (R7年度：－)
 (男女共同参画推進拠点事業26,175千円の内数)

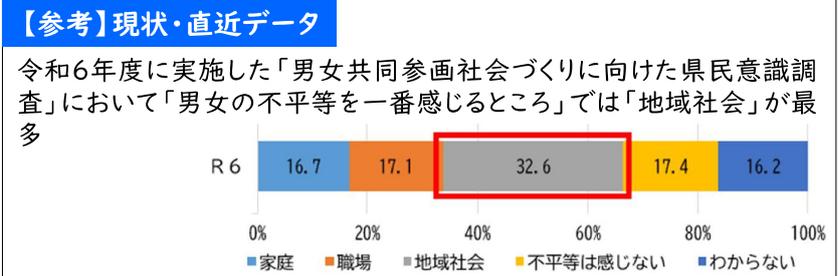
目的 多様な主体が交流できるプラットフォームを設置・運営し、その活動を通じて男女共同参画に対する理解と共感の輪を拡大する。



大学生等の若者や企業、民間団体、国、市町などの多様な主体が交流し、男女共同参画に対する意識・見識を深め、課題解決に向けて積極的に行動できるよう、セミナーや体験学習の他、意見交換会の開催等に取り組みプラットフォームを設置・運営する。



- 内容**
- ①大学生を中心とした若者世代を広く募り、様々なテーマで男女共同参画を考え、学ぶ機会を提供
 - ②県民、企業、経済団体、労働団体、メディア、大学、市民団体、国、市町など多様な主体が、主として「働く」や「地域づくり」をテーマに男女共同参画を考え、学ぶ機会を提供
 - ③上記取組の成果発表として、パネルディスカッション等のイベントを開催



新 映像作品を活用した体験型観光等臨時造成事業 DCを契機としたシガリズムの進化

R8年度予算額：45,830千円[国] (R7年度：－)

目的 映像作品等を活用した体験型観光コンテンツの造成等に取り組み、県内のコトモノ消費を拡大させ、観光誘客・地域経済活性化を促進し、物価高騰の影響を強く受ける県内観光事業者支援に繋げる。

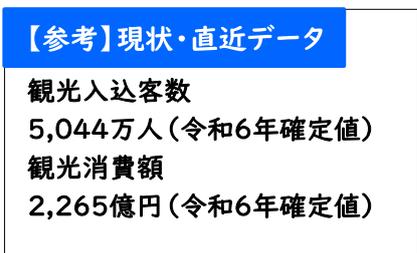
概要

滋賀県は、従来より映画やドラマ等のロケが盛んな地域であり、滋賀ロケーションオフィスの支援作品を活用したより一層の地域活性化が必要である。

本事業では、新規映像作品等を活用した体験型・周遊型観光コンテンツの造成実施や新規映像作品関連商品・サービス等開発支援に取り組むことにより、県内のコトモノ消費を拡大させ、観光誘客のみならず地域経済活性化を促進し、物価高騰の影響を強く受ける県内観光事業者を支援するものである。

- 内容**
- ① **新規映像作品等を活用した体験・周遊型観光コンテンツの造成・実施**
 滋賀県にゆかりのある新規映像作品を活用した体験型および周遊型の観光コンテンツ(体験スポットなどのアクティビティ)を3以上造成する。
 - ② **新規映像作品関連商品・サービス等開発支援**
 専門家の派遣等により、新作映画にちなんだ新規性を伴う商品やサービスの開発を行う県内事業者に対する助言等の開発支援を行う。くわえて、これらの開発を行った県内事業者に対し開発にかかる経費支援を行う。

- 事業効果**
- 観光入込客数の増加
 - 地域経済の活性化



国内観光活性化事業等

DCを契機とした
シガリズムの進化

R8年度予算額：134,190千円〔国、繰、○〕（R7年度：196,810千円）

<p>目的</p> <p>安土城築城450年や大河ドラマの放送、滋賀デスティネーションキャンペーン等の好機を活かしたプロモーションの展開や滋賀ならではのコンテンツの創出等により、滋賀の魅力発信と誘客促進につなげる。</p>	<p>予算額内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内観光活性化事業：88,898千円 ・大河ドラマを活用した観光誘客・地域活性化事業：26,930千円 ・観光DX人材育成事業：6,000千円 ・観光DMP構築推進事業：12,362千円
<p>概要</p> <p>滋賀県観光キャンペーン「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」を継続・充実して実施し、安土城築城450年や大河ドラマといった「戦国・大河」の好機を活かした取組を進める。</p> 	<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「戦国」をテーマとした観光誘客の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀ならではのコンテンツ創出やPR 等 ・安土城築城450年や大河ドラマを活かした特別企画 等 2. 観光まちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな観光サービスや新商品の開発支援 等 3. 観光DXの強化 <ul style="list-style-type: none"> ・観光DXを用いた観光地経営を担える人材の育成や観光データマネジメントプラットフォーム(DMP)の構築
<p>事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 観光入込客数の増加 ○ 観光まちづくりの推進 	<p>【参考】現状・直近データ</p> <p>観光入込客数 5,044万人(令和6年確定値)</p> <p>観光消費額 2,265億円(令和6年確定値)</p>

インバウンド誘客力向上事業

DCを契機とした
シガリズムの進化

R8年度予算額：69,480千円〔国、繰、○〕（R7年度：83,980千円）

<p>目的</p> <p>重点市場である東アジアや、開拓市場である欧米豪に対して、各市場の動向やニーズに応じたプロモーションを展開するとともに、県内事業者へのインバウンド対応支援等により誘客を図る。</p>	
<p>概要</p> <p>東アジア市場と欧米豪市場を中心としたプロモーションの展開や広域連携でのプロモーション、インバウンド受入環境整備等により滋賀の魅力の発信と誘客促進につなげる。</p> 	<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 東アジアに向けたPR <ul style="list-style-type: none"> 台湾REP設置、商品造成支援、旅行博出展 等 2. 欧米豪に向けたPR <ul style="list-style-type: none"> 米国REP設置、商品造成支援、商談会出展 等 3. 国内・広域連携でのPR <ul style="list-style-type: none"> そこ滋賀事業・広域連携DMOとの連携事業 等 4. 受入環境整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 通訳案内士研修・中小企業向けインバウンド受入推進事業 等
<p>事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人延べ観光入込客数の増加 ○ 外国人延べ宿泊者数の増加 	<p>【参考】現状・直近データ</p> <p>外国人延べ観光入込客数 51万人(令和6年確定値)</p> <p>外国人延べ宿泊者数 22万人(令和6年確定値)</p>

滋賀デスティネーションキャンペーンの推進

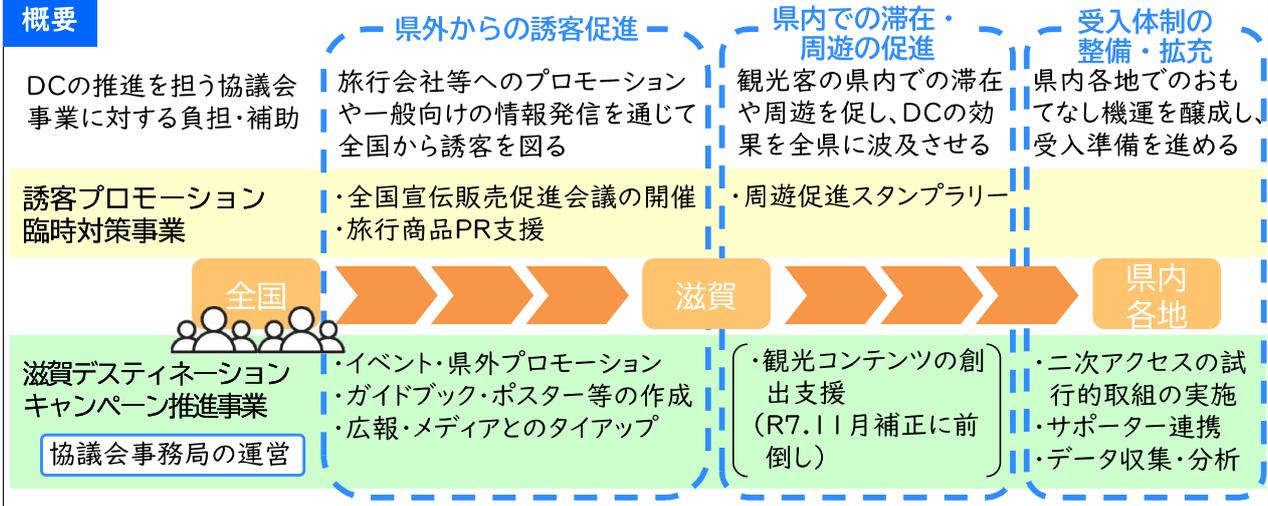
DCを契機とした
シガリズムの進化

R8年度予算額：211,454千円〔国、○〕（R7年度：－）

目的

令和9年秋(10月から12月)の滋賀デスティネーションキャンペーンに向けて準備を進めるとともに、プロレキャンペーンの誘客・受入に取り組む。

概要



目標

過去最高だったコロナ前令和元年の入込客数を上回る過去最多の入込客数を目指す。

- 観光入込客数の増加 R9延べ観光入込客数6,000万人（R元5,404万人）

県北部地域観光PR事業

DCを契機とした
シガリズムの進化

R8年度予算額：10,000千円〔○〕（R7年度：22,500千円）

目的

県北部地域における自然や食、文化資源、日本遺産構成文化財などの魅力を一体的に発信し、地域への誘客促進および特産品の認知度向上、販売拡大に取り組む。

概要

- 県北部地域に所在する日本遺産の構成文化財を、周辺の自然・食・文化資源などの魅力と一体的に発信する。



- 県北部地域の特産品等を、中京圏や北陸圏など周辺地域でPRする。



内容

1. 県北部地域日本遺産PR

- ・広告出稿による情報発信
- ・イベント開催時における発信 等

2. 県北部地域物産PR

- ・中京圏、北陸圏での出展、マルシェ開催
- ・ECサイトの活用(参画支援、キャンペーン実施) 等

事業効果

- 観光入込客数の増加
- 特産品の認知度向上、販路拡大

【参考】現状・直近データ

観光入込客数(県全体)
5,044万人(令和6年確定値)
県北部地域への観光入込客数
1,174万人(令和6年確定値)

ビワイチ観光推進事業

DCを契機とした
シガリズムの進化

R8年度予算額：51,192千円[国、緑、⊖] (R7年度：54,103千円)

目的

ビワイチの魅力を国内外に発信するとともに、子どものビワイチ体験の促進、レンタサイクルの利便性向上によりビワイチの体験者層の拡大を図り、本県の観光振興および活力ある地域づくりを進める。

概要

○国内外での魅力発信や海外自治体との交流等を通じて、「ビワイチ」の認知度向上を図る。

○レンタサイクル途中返却拠点の拡充や高速道路のサービスエリア等を起点とした地域周遊を促進する。

○子どものビワイチ体験の促進や多様な主体と連携した「ビワイチの日」関連イベント等を実施する。



【ビワイチの日2025 記念ライド出発式の様子】

内容



1. 魅力向上と創出

- ・北の近江サイクリング周遊促進事業
- ・「ビワイチの子」体験促進事業
- ・ビワイチの日、ビワイチ週間推進事業 等

2. 受入環境整備

- ・手軽なサイクルツーリズムとSA・PA利用促進実証実験事業
- ・レンタサイクルワンウェイ事業
- ・アプリを活用したデータ解析 等

3. 魅力発信

- ・全国イベント等と連携した魅力発信事業
- ・世界とのつながり強化事業 等

4. 推進体制強化

- ・アドバイザーを活用した多様な連携推進 等

事業効果

- サイクリストの利便性向上
- 安全・安心な環境づくり
- 国内外からの誘客促進
- サイクリング人口増加による地域経済の活性化

【参考】現状・直近データ

琵琶湖一周サイクリング
体験者数（推計値）
119,000人（令和6年）

ここ滋賀推進事業

DCを契機とした
シガリズムの進化

R8年度予算額：220,780千円[国、緑、諸、⊖] (R7年度：206,367千円)

目的

- ・滋賀の魅力を首都圏で発信し、滋賀への誘引の役割を担う拠点
- ・「買う・食べる・訪れる・住む」といった場面で滋賀が選ばれるよう、滋賀を体感していただく場

概要

ここ滋賀という首都圏の拠点があるからこそできる取組の可能性をさらに拡大し、拠点機能の最大化に取り組む。

- ① 滋賀への誘客機能の強化
- ② 効果的な情報発信の強化
- ③ 首都圏への販路開拓支援
- ④ 関係人口の創出



内容

1. 滋賀への誘客機能強化

- ・「観光コンシェルジュ」の常設配置と旅行割引クーポンの発行
- ・県内で観光タクシーを割引で利用できるクーポンの発行
- ・県北部誘客大キャンペーンの実施 等

2. 効果的な情報発信の強化

- ・拠点でのイベント企画と首都圏メディアへのアプローチ強化
- ・大河ドラマと関連付けた湖北魅力発信イベントの開催 等

3. 首都圏への販路開拓支援

- ・意欲ある県内事業者と首都圏バイヤー等との商談機会の創出
- ・高品質な農産物などの首都圏での販路開拓 等

4. 関係人口の創出

- ・既存ネットワークを一元化するプラットフォーム構築とそれらを活用した地域活性化

【参考】現状・直近データ

- 令和6年度実績 来館者数：446,300人
- 売上：226,244千円
- 令和6年度経済波及効果：1,381,000千円